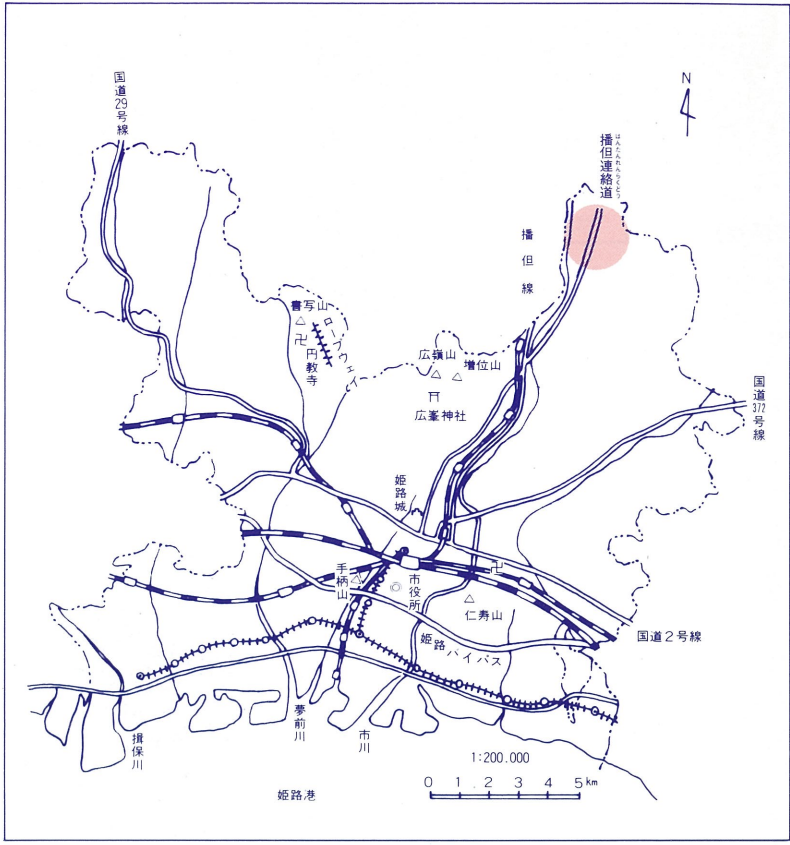


文化財をたずねて ただ 多駝の里めぐり



交通案内

JR播但線・溝口駅下車

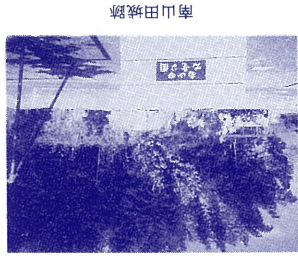
コース案内

●JR溝口駅(九〇〇m)―正八幡神社(二km)―城牟礼山(一km)―岡庭家(三〇〇m)―河合寸翁碑(二km)―小林平一伝統製瓦所(二・四km)―諏訪神社(八〇〇m)―北山田道標(四〇〇m)―御大師山古墳(九〇〇m)―南山田城跡(三〇〇m)―神姫・南山田バス停(全行程は約八km)

表紙説明

四百年以上の伝統をもつ正八幡神社の龍王舞(じよまいじよ)。毎年十月十日の例祭に、本社とお旅所の広場で舞が奉納される。この舞は、天孫降臨の神話で道案内をつとめたという猿田彦命が悪霊を打ち払う様子を模したといわれ、所作は単純だが勇壮で力強い舞である。平成二年、市の無形民俗文化財に指定された。

平成3年2月28日 姫路市教育委員会 発行
姫路市文化財保護協会



南山田城跡

御大師山古墳の南側にあり、古墳の規模は東西約一〇〇メートル、南北約五〇メートル、高さ約五メートルと推定されている。古墳の周囲には、古墳時代の土器や埴輪などの出土品が散見されている。また、古墳の南側には、古墳時代の土坑墓が複数発見されている。

南田城跡



御大師山古墳

御大師山古墳の南側にあり、古墳の規模は東西約一〇〇メートル、南北約五〇メートル、高さ約五メートルと推定されている。古墳の周囲には、古墳時代の土器や埴輪などの出土品が散見されている。また、古墳の南側には、古墳時代の土坑墓が複数発見されている。

御大師山古墳



北山田の遺構

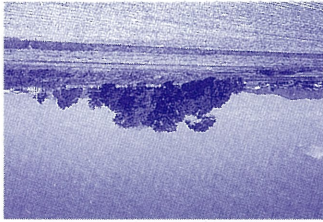
北山田の遺構は、古墳時代の土器や埴輪などの出土品が散見されている。また、古墳の南側には、古墳時代の土坑墓が複数発見されている。

北田道標



多田庵寺塔心礎

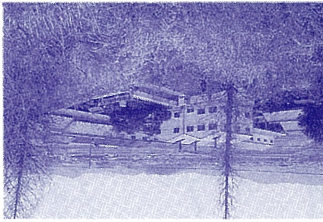
北田道標は、古墳時代の土器や埴輪などの出土品が散見されている。また、古墳の南側には、古墳時代の土坑墓が複数発見されている。



諏訪神社

諏訪神社は、古墳時代の土器や埴輪などの出土品が散見されている。また、古墳の南側には、古墳時代の土坑墓が複数発見されている。

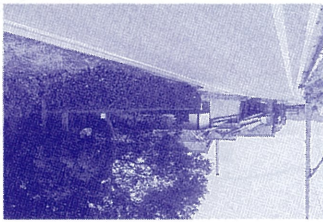
多田寺塔心礎



小林伝統製瓦所

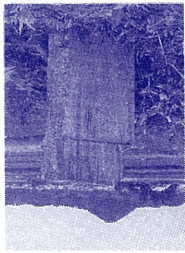
小林伝統製瓦所は、古墳時代の土器や埴輪などの出土品が散見されている。また、古墳の南側には、古墳時代の土坑墓が複数発見されている。

船津瓦



馬車道と岡庭家

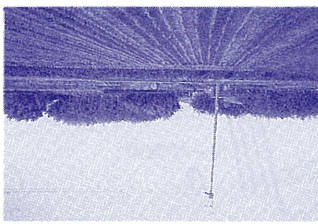
船津瓦は、古墳時代の土器や埴輪などの出土品が散見されている。また、古墳の南側には、古墳時代の土坑墓が複数発見されている。



城牟礼山

城牟礼山は、古墳時代の土器や埴輪などの出土品が散見されている。また、古墳の南側には、古墳時代の土坑墓が複数発見されている。

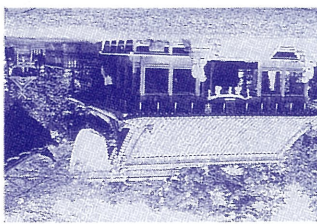
人形舞



城牟礼山

城牟礼山は、古墳時代の土器や埴輪などの出土品が散見されている。また、古墳の南側には、古墳時代の土坑墓が複数発見されている。

八幡神社

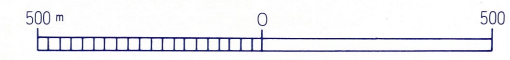


正八幡神社

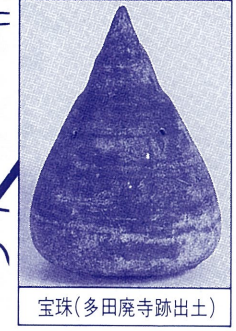
正八幡神社は、古墳時代の土器や埴輪などの出土品が散見されている。また、古墳の南側には、古墳時代の土坑墓が複数発見されている。

正八幡神社

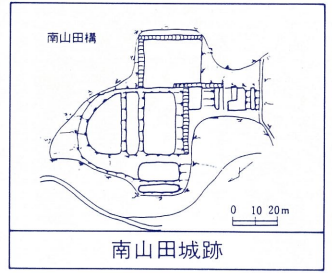
文化財をたずねて 多駝の里めぐり



道標



宝珠(多田廃寺跡出土)



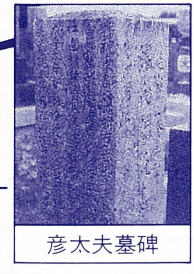
南山田城跡



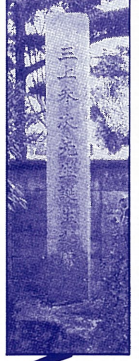
如意輪観音像(室町期)



四十七士図絵馬



彦太夫墓碑



寸翁紀功碑



旧渡し場(対岸は岩部)



薬師如来坐像(鎌倉期)

